

裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター



No.72
2015年5月

小さな世界 ⑦

春になり、様々なものが一斉に活動を始めました。まずは足元に咲く小さな花たちに目を奪われ、続いて夏鳥たちがあたりを賑わせてくれます。目の高さのいろいろな木々が花を咲かせ始めるのは、裏磐梯ではエソハルゼミが元気に鳴き出す今の時季からです。ミツバアケビは、まさに今からが花の盛り。近くを通るととても良い香りを放ち、地味な色味で派手さこそありませんが、穏やかにその存在を教えてくれます。小さい花をじっくり見てみると、雄花と雌花2種類の花が付いています。写真は雄花で遠目では紫色の花に見えましたが、近づいて見ると紫・黄・黒の3色になっていました。花が終わると小さな実が付き、秋にはまるまると大きな実になります。そして実がパカッと割れると、秋の味覚を楽しませてくれます。秋の味覚には、まだまだ早いので今はその楽しみを取っておいて、小さなお花と香りを楽しんでみてはいかがでしょうか？

(「ミツバアケビ」 2015年5月17日)

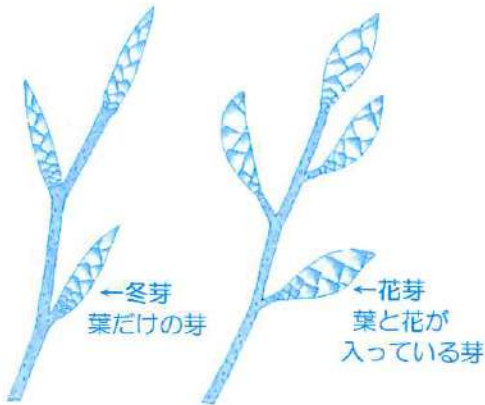
20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ

■ ブナの花が咲いています！ ■

花が咲いただけでニュース？と思われるかもしれませんが、年によって咲いたり咲かなかったりする植物はたくさんあります。ブナもその一つで、数年に一度大豊作の年を迎えることで知られていますが、花も毎年咲かせる訳ではありません。

植物には、花や実を毎年つけることでなるべく子孫を増やし確率を上げるもの、ある程度エネルギーを貯めてから花や実をつけることで効率よく子孫を増やすもの、など、種類によっていろんな作戦があるようです。

植物は主に葉でエネルギーを作りますが、花や実をつけるには消費が多く、普段以上にエネルギーが必要なのです。



花をつける年のブナは、他の年に比べて葉が少ないことがほとんどです。花をつけない年は、芽の中に葉だけが入っているのですが、花をつける年は、ほとんどの芽の中に葉と一緒に蕾も入っています。

花や実を毎年は作らず、そして、エネルギーが必要なはずの花のつく年に葉を減らして花を咲かせる、それがブナの作戦なのかも知れません。

去年は様々な実が大凶作の年でしたが、今年はブナをはじめ森の実が豊作の年！となるのでしょうか…？!

■ こんなの見なかった？ ■

裏磐梯でよく見かける不思議なもの…さて、なんでしょう？

裏磐梯も雪が融け、新緑が楽しめる時季になりました。足元にも緑、頭上にも緑が広がり、冬とは全く違った景色を堪能することができます。

散策中に足元を見てみると、数字の「9」のような形をした”何か”がいくつかがたまって生えています。ゼンマイそっくりですが、ゼンマイと比べると大きくて太く、さわると痛そうな茶色い毛が生えています。裏磐梯ではあちこちで見ることができます。

さて、その”何か”とは一体何でしょう？

- ①ウサギのフン
- ②テントを張るための杭
- ③ブナの芽
- ④探勝路の目印
- ⑤オシダ



正解は⑤のオシダというシダ植物です。生長すると葉が噴水のように広がっていきます。両手では抱えきれないくらい広がるものもあり、その大きさにびっくり！たくさん生えているとさらにびっくり！！

どうしても綺麗な花や木々の新緑に目を奪われがちになるかもしれませんが、足元のシダ植物に目を向けてみるのも面白いですよ。ぜひ、色々な形のシダ植物を見つけてみてください！



■ 自然人（しぜんびと）

■ 自然の中でがんばっている人たちを紹介します

前号で「日本の国立公園」が終わり、今号より「自然人（しぜんびと）」というコーナーで自然活動
をがんばっている若い方にスポットをあて、自然の魅力や活動、目標などを紹介していただきます。

最初は、東京都の「僕らの家」で活動をしている
こぼりみゆき
小針望友紀さん（みゆきち）です。



「僕らの家」
ここです！

『キャンプってなんて楽しんだらう！』そんな、
キャンプとの衝撃的な出逢いをしたのが大学2年生の頃。

それからキャンプにはまり、今は仕事としてキャンプに関わらせてもらっています。

キャンプで仕事をしたいと思うようになった1つのきっかけは、キャンプを仕事にしている大人
たちがとてもかっこいいと憧れをもったからです。『今を、自分を生きている』自然の中で活躍して
いる方々から感じるイキキとした生き方はとてもかっこよかったです。私もこんな大人になりたい、
こんな生き方がしたいと思いました。

今はご縁があり、大人向けに自然体験を企画・運営している『僕らの家』という会社で働いてい
ます。ここで感じることは、多くの方が自然を求めているながらも、なかなかその一歩が踏み出せない
ということ。そんな人へ、自然の中へ一歩踏み出すきっかけになってほしいと、さまざまなプロ
グラムを企画しています。また、自然の中では、心が穏やかになり、肩の力が自然とぬけて、自分
らしく、無理なくいられる感じがします。これは、自分自身も強く感じていることです。



キャンプ中、最初は緊張している人も、時間が経つ
と、ふっと顔がゆるむタイミングがあります。その瞬
間を見られるのがとても好きです。自然は、人の心を
ひらく、そんな力をもっていると思います。自然の中
で過ごす、心地よさやワクワク感を多くの人に伝え、
共有していきたい。それには、まず自分がワクワクす
る体験を。そんな日々を過ごしていきたいです。

★株式会社僕らの家★ <http://bokuranoie.com/>

■ ようこそ！ビジターセンターへ

■ 裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

にぎやかなゴールデンウィークでした！

今年のゴールデンウィークは少し暑いぐらいの気温と晴天に恵まれ、
裏磐梯は、たくさんの方でにぎわいました。ビジターセンターでは毎年
恒例となっている「スライドトーク」と「ワンポイントウォッチング」
を開催し、「スライドトーク」では五色沼の色の秘密や裏磐梯に棲む動物



たちのお話しを、「ワンポイントウォッチング」
ではビジターセンターの近くで見られるクロ
サンショウウオやカエルの卵を観察しました。



子供から大人までたくさんの方に楽しんでいただけたようです。

※「スライドトーク」「ワンポイントウォッチング」開催中！

詳しくはお知らせコーナーをご覧ください。

イベントのお知らせ

★わくわく散歩★

6月6日(土)～7月12日(日)の土日祝日に開催!

磐梯山の噴火や五色沼の色、動植物をゆっくり観察しながら毘沙門沼周辺を散策しましょう!
 開催時間: 午前 10:00～
 所要時間: 90分ぐらい
 定員: 8名
 参加費: 大人 1000円
 子供 500円
 ※詳しくは電話でお問合せください。



★スライドトーク

+ワンポイントウォッチング★

7月12日(日)までの土日祝日に開催中!
 スライドで五色沼や磐梯山のお話をします。スライド後にワンポイントウォッチングに行きましょう!
 開催時間: 午後 1:30～
 所要時間: 25分ぐらい +10分ぐらい
 参加費: 無料

雄国沼マイカー規制のお知らせ

雄国沼に至る林道のマイカー規制が始まります。レンゲツツジやニッコウキスゲの群落を有する雄国沼湿原周辺は、毎年、花の時期に合わせて多くの方が訪れます。マイカー利用の集中による林道の交通渋滞や事故、排気ガスなどによる自然環境への悪影響を軽減するため2005年よりマイカー規制とシャトルバス(有料)の運行を行っています。

※雄国せせらぎ探勝路、雄国パノラマ探勝路、猫魔ヶ岳やまびこ探勝路からは通常通り登山できます。

※雄子沢登山口付近の路上駐車は禁止です。



■マイカー規制期間

平成 27年 6月 6日(土)～7月 20日(月)

■規制の内容

雄国、大久保、中道地の各林道入口ゲートが終日閉鎖されます。喜多方市側の「萩平駐車場」にマイカーを置いて、シャトルバス(有料)で「金沢峠」へ行くことができます。なお、シャトルバスは、マイカー規制期間中のみ運行します。

■マイカー規制についてのお問い合わせ

喜多方市観光交流課 0241-24-5200

■シャトルバス運行についてのお問い合わせ

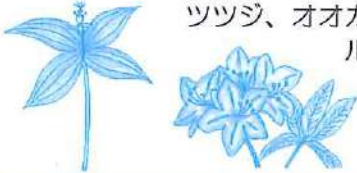
会津乗合自動車(株) 0242-22-5560



裏磐梯の初夏

初夏、裏磐梯は賑やかな季節になります。水の中ではクロサンショウウオの卵が孵り、水辺の枝にモリアオガエルが卵を産み、森の中は、エソハルゼミや野鳥の声が聞こえます。標高の高い磐梯山や吾妻山などではミヤマクワガタ、マルバシモツケ、ミヤマキンバイ、イワカガミ、ツマトリソウ、ウスユキソウ、ミツバオウレン、ズダヤクシュなどの高山植物が咲き、探勝路を歩くとレンゲツツジ、オオカメノキ、ツルアジサイ、ノアザミ、ペニバナイチヤクソウ、サワオグルマ、ツクバネソウ、ギンリョウソウなどのお花が楽しめます。

6月になると雄国沼湿原にミツガシワ、コバイケイソウ、タテヤマリンドウ、ホロムイイチゴなどの花が咲き、6月下旬～7月上旬にかけてはニッコウキスゲで一面黄色のお花畑になります。



「裏磐梯だより」について

- ウェブサイトからもご覧いただけます!
年間6回(奇数月)の発行ごとに更新します。どうぞおたのしみに!
- 総集編 vol.1～3 販売中!!
※各1冊 1,300円(税込)
裏磐梯ビジターセンターにて販売しています。
- 郵送でお届けする定期購読も!
ご住所とお名前を明記の上、82円切手6枚(1年間6回の送付分)を同封して裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。



★ビジターセンターの窓から★

窓を開けると、心地よい風と一緒にエソハルゼミ、ホトトギス、モリアオガエルなどなど、心地よい声もたくさん入ってきますよ!!(わっしょー)
 葉がどんどん開き、枝や茎がぐんぐん伸びる季節。どんな気持ちかな?くすぐったい?心地いい?(くらはら)
 周りの景色は白から緑へ。これから色々な山へ登ろうと思っています。まずは磐梯山!(ろっぴ)
 ビジターセンターの裏の森に毎年来るキビタキ、今年も賑やかにさえずっています(ひろ)

—吾妻山の火山活動状況—

噴火警戒レベル2(火口から概ね500m規制)
 浄土平から一切経山への登山道は一部を除き通行できません。



磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

開館時間

夏季 4月～11月 午前9:00～午後5:00
 (冬季 12月～3月 午前9:00～午後4:00)

休館日

毎週火曜日、年末年始
 (火曜祝日の場合は開館し翌日休館)



〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字稔原字剣ヶ峯 1093-697

TEL 0241-32-2850

FAX 0241-32-2851

ウェブサイト <http://www.urabandai-vc.jp>

入館無料